

懇談会の実施 報告

新関西 中島

社友会新関西の懇談会は下記の日程で実施しましたので報告しておきます。

*日時 2013年12月05日(木曜日) 午前10:00~16:00

*場所 JR兵庫駅 南口出口

*内容 兵庫津の探訪 & 懇談会

*参加者 池田・竹中・伊藤・中島の4名が参加(新山氏体調不良で不参加)・

*行動:今回は、兵庫津の探訪に参加して歩きました。

平家ゆかり地である神戸周辺を探訪する会に参加してもらい、兵庫津といわれる史跡を歩きました。10:00 兵庫駅より兵庫津道を探訪、13:00 中央市場での食事後、社友会のXカ-だけ別行動とし、神戸埠頭にある、ポートタワーの回観展望台で、お茶を飲みながら懇談しました。16:00 解散。

「兵庫津の道探訪」

中世、平清盛による「大輪田の泊」は、鎌倉時代に国内第一の港として「兵庫津」と呼ばれるようになり、下って近世になると日本海から瀬戸内海をたどる海上ルート「西廻り航路」の開拓により、「兵庫の津」として活躍の拠点となり再び繁栄することになります。

従って、ここは源平合戦の平家公達、南北朝の後醍醐天皇・尊氏、江戸の豪商(高田屋・北風家)などの縁の史跡・寺社が数多く残っています。そんな所を歩いてみました。

JR兵庫駅から東へ西国街道の西の入り口柳原惣門跡から始まりました。南北朝ゆかりの福海寺福厳寺・藤の寺から東の湊惣門へ、広い国道の前にある鎮守稲荷神社へ、なぜかピリッさんが座っておられました。国道を渡って、七宮神社・金光寺から能福寺は平家や南北朝の史跡でいっぱいです。兵庫大仏を拝みながら一遍上人廟・清盛塚は鎌倉初期の史跡の宝庫です。

大輪田の湊があったと思われる運河を渡りながら、薬仙寺・阿弥陀寺を訪ね詳しくお話を聞いて廻るうちに、食事処中央市場に着いた時は、お昼をはるかに廻っていました。それにつけても、ここは工場やマンションの林立する、谷間の中にこうもまた沢山の史跡が点在していることに感心しました。



能福寺「月輪影殿」の前で



清盛塚・十三重の塔・琵琶塚



兵庫大仏の前で
他の参加の方々と

以上